

◆◆◆◆◆ 第2日目 6月25日(日) ◆◆◆◆◆

受付 9:00～ 北校舎 N 館

司会者・発表者打合せ 9:10～ 各発表会場

自由研究発表⑤～⑧ 9:30～12:00 各発表会場

ポスターセッション展示 9:30～13:00 (プレゼンテーション 11:30～12:55)
北校舎 N 館 3 階ホール

① 大学生の英語・英語学習に対する信念の4技能間比較—動機づけの期待理論に基づく評価—

発表者: 島田 英昭(信州大学)
鈴木 俊太郎(信州大学)
田中 江扶(信州大学)

② 英検 Can-do リストを活用した教科書評価について

発表者: 大森 理聡(長岡工業高等専門学校)

JALT Shinshu 支部企画講演会 10:50～12:00 図書館 2 階視聴覚室

“Designing Tasks Informed by CEFR and CLIL to Develop Cognitive and Intercultural Skills”

発表者: Naoyuki Naganua (Tokai University)

英語教育研究法セミナー2 12:10～13:10 東校舎 E 館 E504

「実証研究および実践研究の科学性」

コーディネーター: 亘理 陽一(静岡大学)
発表者: 藤田 卓郎(福井工業高等専門学校)
草薙 邦広(広島大学)

英語教育実践セミナー2 12:10～13:10 北校舎 N 館 N101

「ライティングの指導と評価」

司会者: 滝沢 雄一(金沢大学)
提案者: 工藤 洋路(玉川大学)
駒井 健吾(長野県須坂高等学校)

問題別討論会 13:30～15:30

第1会場 (ワークショップ型) 北校舎 N 館 N101

「教科化を意識した小学校の外国語活動の実践 —短時間学習の進め方—」

コーディネーター: 巽 徹(岐阜大学)
提案者: 川村 一代(皇學館大学)
田縁 眞弓(京都教育大学(非))
松倉 邦幸(須坂市立高甫小学校)

第2会場 北校舎 N 館 N201

「ALT との指導と評価 (Teaching and Assessment with ALTs)」

コーディネーター: 伊達 正起(福井大学)
提案者: Peter Ferguson(奈良教育大学)
Simon Woodgett(福井県教育委員会)
内藤 元彦(福井県越前町立朝日中学校)

①「英語教育の質的向上を目指した実践研究法のデザイン」 3年目発表 東校舎 E館 E504

代表者: 田中 武夫(山梨大学)
提案者: 藤田 卓郎(福井工業高等専門学校)
河合 創(福井市立大東中学校)
宮崎 直哉(掛川市立北中学校)
永倉 由里(常葉大学)
酒井 英樹(信州大学)
清水 公男(文京学院大学)
高木 亜希子(青山学院大学)
滝沢 雄一(金沢大学)
山岸 律子(白山市立鳥越中学校)
吉田 悠一(松阪市立久保中学校)

②「言語習得からみる小中連携の英語指導 -文の仕組みへの気づき・音声から文字へ・CLIL-」
2年目発表 東校舎 E館 E201

代表者: 柏木 賀津子(大阪教育大学) 代表者兼提案者
提案者: 伊藤 由紀子(大阪成蹊大学)
李 静香(大阪教育大学大学院生・大阪市立墨江丘中学校)
村上 加代子(神戸山手短期大学)
山野 有紀(宇都宮大学)
犬塚 章夫(刈谷市立小高原小学校)
安達 理恵(愛知大学)
小林 祐美子(大阪府立今宮高等学校)

③「英語教育における『エビデンス』:評価と活用」 1年目発表 東校舎 E館 E101

代表者: 亙理 陽一(静岡大学)
提案者: 寺沢 拓敬(関西学院大学)
草薙 邦広(広島大学)
浦野 研(北海学園大学)
工藤 洋路(玉川大学)
酒井 英樹(信州大学)

自由研究発表 6月24日(土) ①15:30-16:00 ②16:10-16:40 ③16:50-17:20 ④17:30-18:00

第1室(N101)

司会者:大場浩正(上越教育大学)

	発表者	題目	SNS
①	永倉由里(常葉大学)	「小学校英語指導」における体系的省察による学生の理解と授業改善の試み	×
②	山見由紀子(名古屋外国語大学 非)	小学校英語教科化に向けて教員が必要とする音声指導と教員養成	
③	川村一代(皇學館大学)	小学校教員養成課程で指導が必要な文法「名詞の数」	×
④	清水万里子(岐阜女子大学 非)	小学校英語指導の教員研修(OJT型)の実践的研究 ～アンケート調査結果からわかる指導現場の姿～	

第2室(N102)

司会者:城野博志(名古屋学院大学)

	発表者	題目	SNS
①	金澤直志(奈良工業高等専門学校)・福智 佳代子(神戸海星女子学院大学)	公立小学校児童の英語聞き取り能力を一斉にクラスごとに評価するシステムの開発	
②	岩田伊玄(信州大学大学院生) 木下愛里(信州大学大学院生) 和田順一(松本大学)酒井英樹(信州大学)	児童の自己評価、英語力、情意要因の関係 ―自己評価の方法に焦点をあてて―	×
③	寺沢拓敬(関西学院大学)	小学校英語学習経験の中期的効果:エビデンスベーストアプローチに基いて	
④	柳善和(名古屋学院大学)高橋美由紀(愛知教育大学)	小学校3年生の英語能力及び英語学習の実態に関する研究	

第3室(N104)

司会者:犬塚章夫(刈谷市立小高原小学校)

	発表者	題目	SNS
①	高木恵子(岐阜大学教職大学院 院生)	小学校英語教科化に向けた教授材・学習材の開発	×
②	亘理陽一(静岡大学)黒田結子(静岡大学学部生)	幼少教材・授業づくり支援プロジェクトの実践: 教員養成課程における集団での指導計画・教材づくり	
③	折橋晃美(小諸市教育委員会/小諸市立東小学校)渡邊時夫(小諸市教育委員会)	小中連携による中学校入門期の英語教育の質的向上を目指す研究	

第4室(N201)

司会者:赤瀬正樹(長野工業高等専門学校)

	発表者	題目	SNS
①	鈴木政浩(西武文理大学)阿部 牧子(東京富士大学)	自己像形成意識と英語学習動機づけ要因の関係—英語 授業学研究の視点から—	×
②	染谷藤重(東京学芸大学連合大 学院生)鈴木陽子(千葉大学大 学院生)	中学2年生における動機づけと聴解力の関連性に関する 調査 —自己決定理論に焦点を当てて—	
③	河田泰修(金沢学院高等学校) 坂東貴夫(金沢学院大学)	中学生の英語学習における動機減退要因に関する予備 的研究	×
④	赤瀬正樹(長野工業高等専門学 校)	高校2年生の英語語彙サイズと情意要因の変化に関する —考察	

第5室(N202)

司会者:階戸陽太(北陸大学)

	発表者	題目	SNS
①	山岸律子(白山市立鳥越中学 校)滝沢雄一(金沢大学)	話すこと(発表)をゴールとした単元デザインにおける書くこ との位置づけと定着	
②	大湊佳宏(長岡工業高等専門学 校)	英語プレゼン指導と課外活動の接点を探った教育実践— 学生の汎用性スキルの向上を目指して—	×
③	福田昇(長岡工業高等専門学 校)	発話行為のメッセージの「意味」に着目するプレゼンテーシ ョン活動を中心とした授業開発	
④	宮崎直哉(掛川市立北中学校) 永倉由里(常葉大学)	2年間の表現活動の継続で見られた生徒の変化	

第6室(N204)

司会者:松尾眞志(市立和歌山高等学校)

	発表者	題目	SNS
①	高橋美由紀(愛知教育大学)柳 善和(名古屋学院大学)	CLIL を活用した「読むこと」の指導 —絵本教材を活用し て	
②	中田葉月(寝屋川市教育委員 会)	小学校における内容言語統合型学習(CLIL)の 授業実践 と児童の意欲の向上	
③	田上達人(松本市立寿小学校)	小学校における社会科と英語の統合型学習～CLIL 実践 『世界の未来と日本の役割』から考える有効性～	×

第7室(N302)

司会者:加納幹雄(岐阜聖徳学園大学)

	発表者	題目	SNS
①	徳永典子(長野市立吉田小学校)	異文化(他者)理解において、自分を重ね合わせることを大切に、「聞きたい」「話したい」というコミュニケーション意欲を促進する外国語活動	×
②	廣瀬浩二(明倫短期大学)土谷浩司(ぐんま国際アカデミー)	短期海外研修が英語イマージョン生徒に及ぼす影響	×
③	望月好恵(国際武道大学)松本由美(玉川大学)鈴木政浩(西武文理大学)	海外選手との交流が英語学習努力意識に与える影響—英語授業学研究の視点から—	×
④	清水義彦(富山県立大学)岡崎浩幸(富山大学)加納幹雄(岐阜聖徳学園大学)	高等学校の授業で使える海外交流学習モデルの開発	

第8室(N304)

司会者:駒井健吾(長野県須坂高等学校)

	発表者	題目	SNS
①	蕨知英(東京都墨田区立本所中学校)	Writing Task の定期的な実施とそのフィードバック—初めての実践研究—	
②	天野修一(静岡大学)	英作文に対する修正フィードバックの選択における学生の選好	
③	伊東哲(東京学芸大学大学院生)菊原健吾(信州大学大学院生)、酒井英樹(信州大学)	ライティング・パフォーマンス評価方法の検討 —含意尺度の分析と CAN-DO リストの自己評価との相関分析—	

第9室(E101)

司会者:塩川春彦(帝京科学大学)

	発表者	題目	SNS
①	菊原健吾(信州大学大学院生)	日本人英語使用者の日英における論証文間の関係—マルチコンピテンスに基づいて—	
②	塩川春彦(帝京科学大学)金田拓(帝京科学大学)	大学入試自由英作文論題のジャンル分析:過去17年間の国公立大学の入試問題データに基づいて	×
③	後藤隆昭(静岡県立大学)	ライティングのためのピア・リーディング	×
④	米崎啓和(近畿大学 非)	Eye-Closure は音声単語認知及び聴解に好影響を与えるのか	×

	発表者	題目	SNS
①	尾関朝香 (岐阜県岐阜市立島小学校) 巽 徹 (岐阜大学)	児童の英語文字認識に影響を与える要因に関する一考察	
②	宮本由美子 (上田市教育委員会)	小学校外国語活動における授業観察記録から	×
③	乗富智子 (金沢大学附属小学校) 滝沢雄一 (金沢大学)	目的意識・相手意識をもって考えながら伝える授業を目指して～教師の授業観と実践の変容～	×
④	和田順一 (松本大学)	イングリッシュ・キャンプを経験した小学生の態度と気持ちの変化—3年間のイングリッシュ・キャンプの実施を通して—	×

自由研究発表 6月25日(日) ⑤9:30-10:00 ⑥10:10-10:40 ⑦10:50-11:20 ⑧11:30-12:00

第1室(N101)

司会者:佐藤臨太郎(奈良教育大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	Birch, Gregory(清泉女学院大学)	Implementing the Language Portfolio for Japanese University: A Pragmatic Approach	×
⑥	Fraser, Sue(清泉女学院大学)	We have to? We want to? Tertiary-level language Learning Motivation in Japan	×
⑦	西田一弘(愛知産業大学短期大学)	英語抽象名詞と不定冠詞・複数語尾の関係 —英語抽象名詞の普通名詞化の可能性—	
⑧	岡田美穂子(愛知県立碧南高等学校)	日本文学作品の英訳書における無生物主語表現と原書の日本語構造との比較	×

第2室(N102)

司会者:松村昌紀(名城大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	川村拓也(静岡大学学部生) 亘理陽一(静岡大学)	高等学校英語授業における生徒の英語使用の特徴 —ディベート特有の対話構造の視点から—	
⑥	江口朗子(愛知工科大学) 田村祐(名古屋大学大学院生)	タスク性の高いコミュニケーション活動の導入による発話の流暢さの発達 —英語が苦手な大学生を対象とした実践報告—	×
⑦	市川裕理(豊田工業高等専門学校)	“即興で話す”力につなげる英語ディベート実践	
⑧	加藤和美(東海大学)	グループ活動を英語で行うための特別授業導入の提案	

第3室(N104)

司会者:永倉由里(常葉大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	伊佐地恒久(岐阜聖徳学園大学) 村尾玲美(名古屋大学) 種村俊介(金城学院大学) 城野博志(名古屋学院大学) 山中純子(愛知学院大学非常勤) 石川純子(愛知学院大学非) 野呂忠司(愛知学院大学非)	リピーティングとパラレル・リーディング—英語の強勢拍リズムと聞き取りへの効果の分析—	
⑥	野本尚美(仁愛女子短期大学) 平塚紘一郎(仁愛女子短期大学)	ピッチに関する視覚フィードバックが発話音声に与える影響	
⑦	新村知子(石川県立大学)	Siri に Challenge!: 実際に通じる発音を目指して	
⑧	米田佐紀子(玉川大学) 西村洋一(北陸学院大学)	公立学校における学力と情意に関する経年調査:小学校5年生から中学校3年生までの追跡調査から	×

第4室(N201)

司会者:藤原康弘(名城大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	丹羽温子(和歌山大学大学院生)	協同的な英語授業に対する分析モデルの提案とその検証	
⑥	田中裕実(静岡大学 非)	ICTを活用した主体的な英語活動の実践	×
⑦	家倉蘭(大阪教育大学連合教職大学院生) 柏木賀津子(大阪教育大学)	中学校英語指導における文構造への気づきを促す授業づくり - 生徒どうしの協同的な学びをとおして -	×
⑧	松本由美(玉川大学リベラルアーツ学部)	小学校英語における英語絵本読み合いの新たな試み	×

第5室(N202)

司会者:藤田賢(愛知学院大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	千田誠二(大妻女子大学)	Input enhancement の考え方を重視した大学英語読解授業における学生の読みに対する意識・態度の変容	×
⑥	藤田 賢(愛知学院大学)	英語多読授業におけるブックレポートとしてのミニ・ビブリオバトル	
⑦	種村綾子(岐阜大学 非)	多読活動における読語数向上を目指した試み—読書コミュニティづくりを中心に—	×
⑧	城野博志(名古屋学院大学)	多読の読後課題としてインターアクティブにリアクション・レポートを書かせる効果	×

第6室(N204)

司会者:田中真由美(武庫川女子大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	矢島裕文(信州大学教育学部附属松本中学校)	中学校における外国人観光客との交流を題材にしたプロジェクト学習	
⑥	矢野司(信州大学教育学部附属長野中学校)	英語で即興的にやりとりすることができる生徒の育成	
⑦	田中真由美(武庫川女子大学) 小野奈々子(松本市立菅野中学校)	絵本を活用した外国語活動を通して豊かになっていくことば	×
⑧	橋本秀徳(福井県万葉中学校)	中学2年生のテスト得点別に見られる学校外英語学習の量と質、動機づけの変化	

第7室(N302)

司会者:島田勝正(桃山学院大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	小川睦美(日本大学)	Metalinguistic awareness of concrete and abstract nouns in L1 Japanese and L2 English	
⑥	松下裕亮(東京経済大学大学4年生)	英単語学習方略における分解法の使用 —漢字学習方略が及ぼす影響に着目して—	
⑦	木下愛里(信州大学大学院生)	不随意的語彙学習におけるフィードバック有りの多肢選択注釈の影響	×
⑧	佐藤選(東京学芸大学連合大学院大学院生)	日本人英語学習者は but と so の意味をどのように認識しているか	

第8室(N304)

司会者:岡崎浩幸(富山大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	内野駿介(帝京科学大学 非) 酒井英樹(信州大学)	中・高等学校教員養成課程における学生のニーズ分析 —中・高等学校教員養成課程外国語(英語)コア・カリキュラムの点から—	
⑥	岡崎浩幸(富山大学)加納幹雄 (岐阜聖徳学園大学)	英語教師の省察による学びと成長	
⑦	望月正道(麗澤大学)小菅敦子 (東京女子大学他)	英語授業研究のためのフレームワークの改訂	
⑧	山本孝次(愛知県立刈谷北高等学校)柳田綾(桜花学園大学)	高校英語授業を知的にしたい —地球規模の問題について考えてみよう—	×

第9室(E101)

司会者:内田 恵(静岡大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	松岡翼(和歌山大学大学院生)	1980年代の臨時教育審議会における英語教育政策の立案過程	
⑥	孫工季也(和歌山大学大学院生)	英語教科書における批判的思考力の育成 —日米の英語教科書の設問比較を通じて—	×
⑦	岩本昌明(富山視覚総合支援学校)	学び直しとユニバーサルデザインを意識した英語指導	×
⑧	山田昇司(朝日大学)	放送大学・面接授業で「何を」「どう」教えるか—19歳から91歳までの英語「再出発」	

第 10 室(E201)

司会者:浦野研 (北海学園大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	東條弘子(宮崎大学)高木亜希子 (青山学院大学)	外国語教育質的研究における調査対象の抽出方法:サ ンプルサイズが 1 の場合に着目して	
⑥	茅野潤一郎(新潟県立大学)峯島 道夫(新潟医療福祉大学)	日本人大学生の即興的スピーキングに対する意識とその 関連要因—インタビュー調査に基づいて—	×
⑦	近藤恵理(愛知県立尾北高等学 校)	Analyzing learner language through speaking and writing tasks	×
⑧	曾我治寿(岐阜大学大学院生)	〈デザイン〉を軸にしたコミュニケーション能力の育成	

第 11 室(E401)

司会者:柳善和(名古屋学院大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	飯塚秀樹(獨協医科大学)長橋雅 俊(聖徳大学)	外部検定試験における逐次通訳アプローチの試みとそ の考察	
⑥	階戸陽太(北陸大学)	大学での TOEIC 対策授業において課外で e ラーニング を効果的に取り入れる工夫	×
⑦	高畑伸子(ユニタス外語学院)	能動的な学習と英文読解力およびテスト得点の向上を促 進する試み	
⑧	吉田悠一(三重県松阪市立久保 中学校)清水公男(文京学院大 学)	一人ひとりの学びにフォーカスしたライティング指導の授 業事例研究—協働的なライティング活動の中で学習者は 何を考えどのように変化したかの検証—	×